

# 高齢者の肺炎球菌感染症の定期接種

医療関係者用  
令和7年度  
(2025年度)

以下の方は、公費助成によるワクチン接種を受けられる可能性があります。  
公費助成の有無やその内容は、お住いの市区町村によって異なる場合があります。

## 定期接種対象者

以下2つを満たす方が、定期接種の対象者です。

- 65歳の方\***
- これまでに定期接種の対象となる成人肺炎球菌ワクチンを接種していない方

\*60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害やヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害がある方も対象となります。

厚生労働省 肺炎球菌感染症(高齢者) <https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001086212.pdf> (2024/11/7アクセス)

## 定期接種で接種可能な期間

**65歳の誕生日前日**  
～**66歳の誕生日前日**

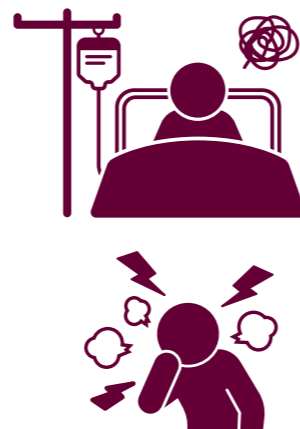
厚生労働省 第33回新型コロナウイルスワクチンの接種体制確保に係る自治体向け説明会 資料2(令和6年2月7日) <https://www.mhlw.go.jp/content/10906000/001205639.pdf> (2024/11/7アクセス)

## ニューモバックス®NPの有効性

ニューモバックス®NPは23種類の血清型を含むワクチンです。

- **髄膜炎・敗血症**などの侵襲性肺炎球菌感染症含有する血清型を42.2%予防する効果があります<sup>1)</sup>。
- **肺炎\***肺炎球菌による肺炎を63.8%減少させたという報告があります<sup>2)</sup>。

※肺炎球菌ワクチンは、すべての肺炎を防ぐものではありません。



1) Shimbashi R, et al. *Emerg Infect Dis.* 2020; 26(10): 2378-2386.  
2) Maruyama T, et al. *BMJ.* 2010; 340: c1004.

## ワクチン接種後に現れる症状

- **接種部位の赤み、腫れ、熱、痛み。**接種した部分が赤くなったり、腫れたり、熱を持ったり、痛むことがあります。通常3～4日で治まります<sup>1)</sup>。
- **接種部位を中心に上腕全体、あるいは腕全体にまで及ぶ赤み、腫れ、熱、痛みなどの症状。**接種後2～3日でピークがみられることがあります<sup>2)</sup>。

その他、熱っぽい、だるいなど体調の変化があった場合には、医師にご相談ください。



1) 執筆・監修 予防接種ガイドライン等検討委員会, 予防接種ガイドライン 2024年度版, p56.  
2) Jackson LA, et al. *JAMA.* 1999; 281(3): 243-248.

肺炎球菌ワクチン接種に加えて、うがい、手洗い、マスクなど、日常生活での感染予防も続けてください。

# ニューモバックス®NPを接種したことがある方へ —ニューモバックス®NPの再接種を希望する方へ—

医療関係者用  
令和7年度  
(2025年度)

はじめてニューモバックス®NPの接種をした後、**獲得された免疫は時間の経過とともに緩やかに低下します。**

継続して肺炎球菌感染症を予防する方法のひとつとして、**ニューモバックス®NPを再接種**することが可能です。

—社)日本感染症学会肺炎球菌ワクチン再接種問題検討委員会: 感染症学雑誌 2017; 91 (4): 543-552.

毎日の感染対策が重要です。ワクチン接種に加えて、感染対策も継続してください。

毎日の感染対策

うがい

手洗い

マスク

口腔ケア

+

予防接種

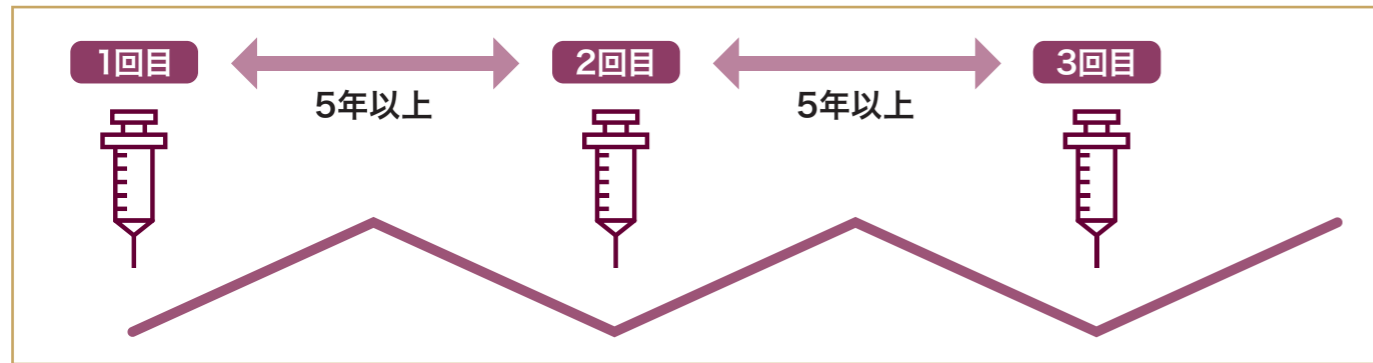
肺炎球菌  
ワクチン

鷲尾 昌一ほか, 日本公衛誌. 2023; 70(6): 351-358.

## ニューモバックス®NPの接種回数と免疫原性

- ワクチンの接種回数に上限の規定はありませんが<sup>1)</sup>、接種で得られる利益がある一方で、副反応などのリスクがあります。
- 高齢者に対する再接種をすることで、初めて接種した場合と同等の抗体応答が誘導されます<sup>2)</sup>。
- 再接種では、以前に接種してから5年以上の間隔を空ける必要があります。

1)ニューモバックス®NPシリンジ電子添文. 2024年8月改訂(第4版)  
2)—社)日本感染症学会肺炎球菌ワクチン再接種問題検討委員会: 感染症学雑誌 2017; 91 (4): 543-552.



## 再接種が可能な対象者

以前にニューモバックス®NPを接種してから、5年以上経過した方

2025年度(2025年4月以降)

下記の色のカードをお持ちの方は、再接種ができる可能性があります。

23価  
肺炎球菌ワクチン  
接種済カード

接種間隔は5年以上必要です。  
くわしくは医師にご相談ください。

2019年度  
23価  
肺炎球菌ワクチン  
接種済カード

接種間隔は5年以上必要です。  
くわしくは医師にご相談ください。

令和2年度  
23価  
肺炎球菌ワクチン  
接種済カード

接種間隔は5年以上必要です。  
くわしくは医師にご相談ください。

下記の色のカードをお持ちの方は、前回の接種から5年以上経過していない可能性があります。

23価  
肺炎球菌ワクチン  
接種済カード

接種間隔は5年以上必要です。  
くわしくは医師にご相談ください。

23価  
肺炎球菌ワクチン  
接種済カード

接種間隔は5年以上必要です。  
くわしくは医師にご相談ください。

23価  
肺炎球菌ワクチン  
接種済カード

接種間隔は5年以上必要です。  
くわしくは医師にご相談ください。

令和6年度  
23価  
肺炎球菌ワクチン  
接種済カード

接種間隔は5年以上必要です。  
くわしくは医師にご相談ください。

令和7年度  
(2025年度)  
23価  
肺炎球菌ワクチン  
接種済カード

接種間隔は5年以上必要です。  
くわしくは医師にご相談ください。

5年以内に2回目の接種をすると、注射部位が赤くなったり、腫れたりするなどの副反応が強くなり、副反応が起こる人の割合が高くなる可能性もあります。

Borgono JM, et al. Proc Soc Exper Biol Med. 1978; 157(1): 148-154.  
Musher DM, et al. J Infect Dis. 2010; 201(4): 516-524.

肺炎球菌感染症の予防接種は、すべての肺炎を防ぐものではありません。